

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|--------------------|--------|-----|
| ○事業所名 | 児童ルームスマイル | | |
| ○保護者評価実施期間 | 6年12月1日 ~ 6年12月27日 | | |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) 24人 | (回答者数) | 22人 |
| ○従業者評価実施期間 | 6年12月1日 ~ 6年12月27日 | | |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) 4人 | (回答者数) | 4人 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 7年2月21日 | | |

○分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|--|---|
| 1 | 一人一人、スケジュールがあり、活動が個別化されている事。 | 一人一人児童によって、内容が異なり、中には意図的に集団活動を入れたり、個別化は意識している。 | 学年や、学校を合わせた曜日設定が出来る、もっと遊びの幅や、活動が広がって行くと思う。 |
| 2 | 宿題や、身の回りの片づけ等、個別に支援出来ている。 | 宿題のチェックや分からない所を支援したり、片づけにおいても一人一人、体操服やプリント類を整えるという所を一緒に行き、自ら整える事が出来るようにということを意識的に行っています。 | 宿題のレベルを学校とも連携をとりながら合わせていけたらと思います。 |
| 3 | 長期休みは園外活動を取り入れながら、公共の場での正しい振舞い方を伝えている。 | 曜日によってメンバーが異なるので、メンバーに合わせた場所を考えるようにしています。出来るだけ、適切に活動が出来るように支援しています。 | 子ども達が楽しむことが出来る場所や、活動内容を沢山準備出来るように考えていきたいです。 |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|----------------------------------|--|
| 1 | 少人数である為、集団での活動が難しい。 | 多機能型の為、定員が限られている。 | 出来るだけ人数のバランスやメンバーを考慮しながら、楽しめる内容を考えて行こうと思います。 |
| 2 | スタッフが全員女性の為、高学年になると、トイレ等の解除が難しくなる。 | 男性スタッフがいない。トイレや着替え等の自立を低学年までに行う。 | 男性スタッフも今後は検討していきたいです。支援内容も、自立に向けて、低学年までにはしっかり支援していきたいです。 |

| | | | |
|---|--|--|--|
| 3 | | | |
|---|--|--|--|